

三芳町は、「みんなで育てよう、三芳の子どもたち」を基本理念として「次世代育成支援行動計画」を策定しました。町政運営の最も基本となる、「第4次総合振興計画」でも子どもを安心して産み育てることのできる環境づくりに努めるとともに、少子化に歯止めをかけるよう関連施策の推進を図っています。その一つに学童保育室の整備充実が掲げられています。

## ●どんなふうに過ごしているの？

学校がある日					
学校	下校・入室	おやつ	外遊び	部屋遊び	退室
	14:00	15:30	16:10	17:00	18:30

注：長期の学校休業日の一日保育は朝8時から開室しています。

学校が終わると、子どもたちが「たいま～」と元気よく帰ってきます。まずは、水分補給と空腹をみたしてくれる、おやつ時間。（お菓子だけではなく、手作りのおやつや、さつまいもや里芋なども登場）そのあとは外で元気よく遊び、暗くなる頃には室内へ。ゲーム、トランプ、駒、将棋などで遊びます。また、家庭で親と子のゆっくりとした時間をとるためにできるだけ宿題をすませるようにしています。年間行事は共通ですが、内容は各学童保育室の独自性で行われます。



## ●学童保育室の状況

経済の低迷が続き、働くお母さんが多くなってきました。子どもが小学校入学をきっかけに働き始める方もいるので、入所希望があれば受け入れています。竹間沢学童保育室は、定員の5割増しになり平成22年4月開設に向けて増設中です。

学童保育室の充実、町の第4次振興計画や次世代育成行動計画でも、施策として位置づけていますので積極的に推進していきます。

## ●学童保育室ってどんなところ？

親が働いているなどの理由で、留守になっている家庭のかわりとして、子どもたちが放課後を過ごすもう一つの家庭です。平成21年4月に上富学童保育室が開設され、三芳町は町内の全小学校(5校)に学童保育室が開設されました。昨年度までは、上富小学校の子は学校が終わると送迎車で、北永井学童保育室(三芳小学校内)に通っていました。授業の終了に併せて迎えに行く先生(指導員)も、北永井学童保育室に迎えに行く親も大変だったと聞いています。この4月からは、学校が終わるとそのまま学童保育室に行けるのです。以前に比べのびのびと生活しているとのこと、良かったですね。

指導員は各学童保育室に児童数に応じて配置され、子どもたちが安心して過ごせるよう、さまざまな工夫をしています。



## 平成21年度 年間行事

- 4月 新入生歓迎会
- 5月 子どもフェスティバル
- 6月 七夕製作
- 7月 革を使って遊ぶ  
手作り昼食 手作りおやつ
- 8月 映画観賞会 スライム作り  
児童館イベント参加  
万国旗作り
- 10月 おもしろ運動会
- 11月 カレンダー作り
- 12月 お楽しみ会
- 1月 缶ニットでマフラー作り
- 2月 アルバム作り
- 3月 お別れ会

## 【取材を終えて】

- 学校では同じクラスで遊ぶ子どもがほとんどです。学童保育室の最大の良さは、異なる年齢の子ども同士で遊べることではないでしょうか。子どもたちはその中で学ぶことも多いと思います。
- 経験豊富な指導員も多く、親が気軽に相談できる雰囲気がとても良いと思いました。
- 指導員の中に2名の男性(父親の役目)がいたのがアットホームさを感じました。
- 年間行事の中で、季節ごとの事業を取り入れて実施しているところがとても良いと感じました。
- 学童保育室は午後からの開室でも、指導員の皆さんは朝から児童館の事業「あそびのへや」を手伝ったり午後からの学童保育の準備の打ち合わせをしたり忙しい様子でした。

(横山・齊藤)

## こども家庭課に聞きました

三芳町の学童保育室は公設・公営で運営されていますが、今の社会情勢や職員の削減体制からすると、委託や指定管理者制度の導入という選択肢も考えていかなければなりません。そこに持っていくまでが重要で現在環境整備の充実にも努めています。サービスが低下しないように十分に検討し、民間、公設、それぞれの良いところを取り入れていくことが一番良いと考えます。また子育て支援として「ファミリーサポートセンター」や関係機関と連携を図って子どもと家庭を応援しています。



## 指導員に聞きました

- ・子どもを安全に守ることが第一、常に親代わりで接しています。
- ・家に帰ってから過ごす時間が短いので、学校の宿題を済ませてほしいなどの要望には出来るだけ応えたいと思います。
- ・子どもだけではなく、親とのコミュニケーションもとれるようになってきました。
- ・お迎えに来た時には、その日の子どもの様子を話したり、親の悩みや相談ごとがないか、声かけをするよう徹底しています。
- ・全学区に設置できたので本当に良かった。
- ・学童保育室がホッとできる場になっていけたらと思います。